

大経高 O.B.ヤマトHD社長が講義

「失敗恐れず挑戦を」

高崎経済大出身で宅配大手ヤマトホール

ディングス社長の長尾裕さん(57)による特別講義が5日、同大で開かれた。国内で初めて宅配便を事業化した同社の歴史や脱炭素化に向けた取り組みを紹介し、「失敗を恐れて何もしない方が罪深い。前向きに挑戦してほしい」と後輩たちにエールを送った。

自身のキャリアの転換点について、神戸市の営業所に勤務していた時に遭遇した阪神淡

路大震災を挙げた。「被災した神戸の街を見て、行儀よくサラリーマンをして出世することよりも、人間として正しいことをしたいと思うようになった」と話した。

長尾さんは神戸市出身。事業会社のヤマト運輸の社長も兼任する。講義は、外部講師を招いて持続可能な開発目標(SDGs)などについて学ぶ授業の一環で行った。

(丸山卓郎)

1919年にトラック4台で創業し、76年に宅配事業「宅急便」を始めたことを説明した。お歳暮の主流だった新巻鮭やかずのこ



後輩に挑戦する大切さを伝える長尾さん